

夢と現実が分からなくなりました

takohei727

自分はその夢では、なぜか夜中の湖畔にいて大きな家があり西洋の少女がいました。すると水汲みを手伝ってほしいと少女はいいました。私が桶に手をのぼそうとすると対岸の森の木陰から気配がしてよくみると、髪がながい女の幽霊がいました。しかもこっちを見ているので私は一目散に湖畔から逃げました。すると逃げる方向にはなんとゾンビがどんどん湧いてでてきました。そして無我夢中で走ったら小さなあばら屋がありそこに隠れました。

ふと気づくと布団で寝ており部屋はまっくらであかりもありません。すると窓から、コツコツ、そして私の部屋のドアの一方からは足音が。私は一目散にゾンビか、あの幽霊がくるのだと思い込み、電気もつけずに果敢にもバットを頼りに窓を割って部屋を出ました。そして、玄関をみると新聞の配達員でした。

残念ながら現実に起こったことであり、大惨事となりました。

小さなあばら屋と私の部屋とには確かに、形の上では区別があるはずだ。しかし主体としての私の部屋には変わり無く、これが物の変化というものである。